

【第2回津志田保育園保護者説明会】

- ◆ 日 時 平成18年9月2日（土） 午後7時～9時20分
- ◆ 場 所 津志田保育園 ホール
- ◆ 出席者 津志田保育園保護者26名
- ◆ 内容等

- 前回の説明会で市から（計画の）決定という言葉が出たので、役員会において「決定」という方針を踏まえ、今後の活動について話し合った。ところが、同じ立場にあるもう一方の保育園では、「決定」ありきの説明会はおかしいという趣旨の話が出たと聞く。決定とは議会を経てのものだったのか。  
⇒民営化計画そのものは決定したものであるが、資産譲渡、設置条例等の議決を要するものもある。
- 議決前の現段階では最終決定ではないので、こちらの質問にはお答え願います。
- 議会で否決されれば計画も中止になるはずなのに、未定の現時点で保護者説明会を開くのはなぜか。  
⇒計画の内容についてご理解を得てもらうため、このような会を設けている。  
⇒否決されたら計画中止なんですね。  
⇒そうです。
- 前回もそうだったが、当日いきなり資料を渡されて「はい質問ありますか。」と言われても困る。この場で質問が無いことを理由に保護者が納得したとは思わないでほしい。アンケートにより今後の方針の参考としてもらえるのか確認したい。  
⇒説明会はこれからも重ねるつもり。今回の疑問点については次回説明させていただく。アンケートについても皆様のご意見を聞くための有効な手段として認識している。
- 説明会を重ねたという既成事実だけで終わらせるわけではないですね。  
⇒回を重ねていき、話し合いの中で判断していきたい。
- 判断とは市の判断か。  
⇒そうです。
- 地域の方、保護者の賛同を得ながら進めてほしい。何度回を重ねることになっても。また、保護者が「断固反対」であっても計画を進めるのか。  
⇒地域の方には、色々な単位で説明の場を設けたいと思っている。明日は、津志田地区の役職の方を対象に説明会を開く。保護者の方へは、全員の賛同を得られるよう説明を続けていきたい。
- 運営費の説明部分についてだが、公私の違いはお金の出所（市単独の補助金、一般財源）だと思うが、その所がよく分からない。公立の方がコストが低いのか。と解釈する人もいると思う。また、生み出された財源1億の用途について説明されているが、全ての事業を行うことは不可能では。優先順位は決まっているのか。市が保育ニーズを自分たちで判断するのではなく、保護者の声を取り入れるような約束をしてもらえるようでない意味の無い説明会になると思う。  
⇒市単独の補助金については、一般財源の中から上乘せとして市が支出している。用途についても保育ニーズに対応した適切な判断が求められるものであるが、最終的には議会を通して決定することになる。
- 市としては民営化計画の議決が見込みあって、このような説明会を開くのだと思うが、園でアンケートを取ったら、ほぼ100%が反対意見であった。我々の意見は児童福祉課を通して議会に届くものなのか。また、この場に現場の保育士がいないことが不満である。中には民営化に反対している保育士もいるようだが、なぜ反対なのかを園の事情等含めて話しを聞いてみたい。  
⇒保育士の個人的な意見となれば、それに対して何かを述べる立場ではないので回答できないが、市が施策として決定した事項に関しては、市職員たる身分の保育士には方針に従う義務があると理解している。今後の細かい部分を詰めていく段階では、プロの保育士として意見を聞くことになるだろうし、引継ぎの際も現場の協力は絶対不可欠と理解している。
- この計画を建てる前に、市としてもう少し努力できなかったのか。努力してもダメだった。民営化を検討した。保護者の意見を聞いた。民営化方針を決定した。最終的に議会の議決を得た。という流れが本来の姿なのでは。  
⇒第一回の説明会でもお示ししたが、行財政構造改革に基づき様々な努力を市全体で取り組んでき

た。全体の予算削減が余儀なくされるなか、子育て支援は重点施策として位置付けられており、他の分野から削った予算を配分してきたが、限界に近い感があり、多様化する保育ニーズに対応するためにも今回の計画を建てたものである。

⇒ 今回の計画は単なる予算削減ではなく、削減により生み出された財源を他の子育て施策に充てるための計画であることをご理解いただきたい。

- 計画を作成した職員の中に、保育のエキスパートはいるのか。いなければ心配である。保育園の園長先生が計画を練る組織の中に入っていること望むのだが、いかがか。

⇒ 民営化計画については、様々な方の意見を聞き、他都市の事例を参考にして計画したものである。経験がないために不安に思う点があるのであれば、その点についてご意見をいただければと思う。

- これからも何回か説明会を開催してもらえと思うが、こちら側の検討事項として提案させていただきたい。

先程から保護者から質問が出ているのだが、答えになっていない返事だった。大変失礼な話だが、保育園と父母の会でアンケートを集計したときも、市で決めたことであれば、市長が説明会に一度でもいいから来て、保護者が納得する説明をするべきではないのかという意見があった。児童福祉課に幾ら質問・意見を話しても、市で決めたことで職員はそれに従わざるを得ないという答えしか出てこない。貴重な時間を割いて開催している説明会なのだから、もっと深い話しをできる時間になりたいと保護者は当然思っているのだから、その点について検討していただきたい。

⇒ 組織の一員として、市で決定したこととして市長が決めた施策、考え方に基づいて説明しているわけだから、もしどうしても納得いかない点があったら、どんどん意見や質問を出していただければ、こちらも責任をもってお答えしていきたいと思う。

- 結局、市長は説明会に来ないのか。

⇒ 説明会で出された要望や意見は、当然、市長へ報告することになっているので、ご理解いただきたい。

- アンケートの内容について話させていただく。「保育士の平均年齢が低く、保育の質の低下は避けられない。」ということがまず1つ。「うちの子は4月から入所して、やっと園生活に慣れてきて先生に慕っているのにやるせない。」「何も分からない子供達が犠牲になって本当にかわいそう。」「市役所の人たちが自分達の子供のことを考えているとは思えないし、財政が厳しいからといって何の罪もない子供達に負担を掛けるのは許せない。」という意見があった。2年後ではなく、これから入ってくる保護者が民営化を納得のうえで入所してくるまで待てないのか。どうしても2年後でなければならないのか。

⇒ 計画通り進めていく。引継ぎ保育についても、万全を期すために、1年という期間を目安として考えて、移管先の法人の保育士を1年前、更には半年前から配置して実施する予定である。

もっと長いスパンで子育て等を考えている。保育園を卒園すると小学校に入り、共働きだと当然、放課後の預かり先として児童クラブや学童クラブを利用することになるが、その事業も更に充実していかなければならない。長いスパンの児童の健全育成のために生み出される財源を使っていくことを理解して欲しい。

また、平均年齢の件だが、民間と公立の職員平均年齢を比べると、勤務条件や雇用形態の違いが原因なのかもしれないが、確かに民間の方が低い。しかし、バランスがある程度保たれることが必要なのではないか。

保育の質が下がるという点を心配する意見がだされているが、具体的にどのような点で質が下がると考えているのか。園長や保育士の経験年数、看護師や栄養士の配置については、ある基準を上回った形で応募の最低条件を設定している。また、応募する法人の方々には、熱意のある企画書が提出されることを期待している。

- どうしても2年後でなければいけないのか。

⇒ 保護者説明会等のために必要であろうと考えた期間である。

- 何度説明されても、全く説得力がない。是非、計画を立てるメンバーの中に保育のエキスパートを入れるように要望する。

⇒ 引継ぎ保育をする際に、移管計画を市が作成するので、その際に保育士から経験等に基づいた意見をいただきたいと思っている。

- 引継ぎ保育についてお伺いしたい。4月だと職員の異動があると思うのだが、今いる先生が他の保育園に異動してしまうと、新しい保育士がくることになり、全く子供達が知らない先生だけで引継ぎ保育を始めることになるのだが、このことについて市としてどのように考えているのか。

⇒ 我々に権限はないので、今いる保育士が他園に異動することがないように人事担当課へ協議することになると思う。

- 保育士の先生は、大体5年程度で異動すると聞いている。そうなのであれば、今いる津志田保育園の主任は引継ぎ保育の時期に異動する可能性がある。仮に、この計画通りに民営化が進むと、新しい主任と民間の主任で引継ぎ保育を行うことになったり、人事異動でベテランの先生が異動してしまうことになったりするのだが、人事異動の猶予が法律等で可能なかどうか。親も子もメンタルな部分でダメージが出てくるので、引継ぎ保育については慎重に行っていたらいいと困る。ひいては日々の仕事にも支障をきたす問題でもある。まず、日々の生活に影響が出ないような民間委託にしていきたい。まず、現場、そして預けている親や子を憂慮していただきたい。お金に関しては、枠が決まっているので、結果としてついてくるから仕方がないが、メンタルの部分の優先して考えていかないと、半ば平行線に近い説明会では納得がいかないのでは、充分吟味していただきたい。

⇒ 今、お話のとおりだと思う。

引継ぎ保育は、子供に対する影響を最小限にするということで考えているので、限りなく法人のほうから配置することになる保育士の範囲内でとどめることができるように人事担当課にも話をして、万全にできるように最善を尽くしたい。

各園毎年2名、3名は異動しているので、その範囲で異動を想定したうえで、全体として今よりも保育士を多くして、引継ぎ保育を実施する予定である。また、法人からくる保育士は、市の職員として従事してもらうことになっている。

- 平成20年4月になると、保育士は一気に6人代わるのか。

また、子供達に影響を最小限にするということであれば、もっと長いスパンで引継ぎ保育を行ってもいいのではないかと。

⇒ 平成20年4月に移管するので、全職員が法人の職員に代わることになるのだが、その影響がないような形で、移管の1年前から引継ぎ保育をすることになる。なので、引継ぎ保育期間にいた法人の6人の保育士は、移管後も保育に従事することになる。

法人の3名は1年を経験していて、更に3名は半年を経験していることになるので、8名のうち6名は既に子供達と接しており、残りの2名が代わるのだから、通常の定期人事異動の範囲内での引継ぎ保育になるのではないかと考えている。

- 深い話になると、「私達には権限がない」という言い方をするので、権限をある方を連れてきていただいて話をしたほうが良いと思うがいかがか。

⇒ 今までの話の中で、権限がないから分からないとか答えられないと言った記憶がないが、どのようなことなのか。人事異動のことや財源の使い道のことか。

権限がないということではなく、市長と同じ立場で説明しているということである。

- 市長が決定したことについては、市職員として従わなければならないとおっしゃったが、個人としては、どうお考えなのか。もし、あなたたちが津志田保育園に子供を預けている保護者ならば、この民営化に子供達が巻き込まれることに対して不安を持つことを理解できないのか。

⇒ 充分理解している。したがって、このような最善な方法と考えたものを提示しているのである。

もし、こういうふうにした方が良くということがあれば、お示ししていただきたい。引継ぎ保育は、そのような中で考えた方法であると理解していただきたい。

- しかし、保護者から1年、2年という期間は短いという意見が出ている。長いスパンでというが、長いスパンの中で自分達の子供が犠牲にならないといけないのか。

この計画を持ち出したのは誰なのか。最終的に判断しなければならないのは誰なのか。先程、「私達が責任をもって判断する」といったが、その私達というのは児童福祉課の職員のことなのか。

- か。
- ⇒ 職員を含めた全体の中で最終的に判断するのは市長である。市として意思決定したことについては、職員である以上、その方針に基づいて仕事をしていくのが公務員だけではなく民間でも当たり前のことではないかと思う。市長が考えた計画を提示して、より良いものにするために、意見があればお出しただいて、優秀な法人を選定したいと考えている。
- やはり、決定するのも判断するのも市長なのか。市長の権限はとても大きいと思う。その市長と直接、話をしたいという意見があったが、それは何故叶わないのか。
- ⇒ 保護者の意見を聞いて、それを確実に市長に伝える。市長と違った考えを説明しているのではない。市長が答えているのと同じだと考えていただきたい。
- 民営化に対する反対意見等が、確実に市長に届いていると考えて構わないのか。
- ⇒ そう思っただいて構わない。出た意見については、その都度報告することになっている。
- 市議会で最終的に決定する日にちは、いつなのか。
- ⇒ それについては確定していない。何回になるか分からないが、これから説明会を開催して、保護者の方々の理解を得られるかも関係してくるので、議決を得なければならない事項についても細やかに決定していきたいと考えている。
- 来年の4月から引継ぎ保育が始まるのだが、4月までに引継ぐ法人が決まらなかった場合はどうなるのか。
- ⇒ 決めるということではなく、決めたいということで計画を進めているので、もし決めなければ別策を考えなければならないと思う。より良い法人を責任をもって決めるということである。
- それは、法人の候補が挙がっているということなのか。
- ⇒ 公募であるから、選定委員会を設置して、応募された中から選定して、最終的に市長が選定委員会と協議して決めることになる。
- 今、9月であるが、これから市議会の議決を経て公募してということ、9月から3月までの短期間のうちに終わるのか。
- ⇒ 予算や財産譲渡、廃止条例等の議決を経なければならない事項については、今の時点では引継ぎ保育を実施しながら提案することになる。
- 期間が短いと思う。それについては、どう考えているのか。
- これから選定する法人が、どのようなところで、どうなっているのかを判断するのは、すぐに出来ないと思うのだが。
- ⇒ それほど期間はかからないと考えている。社会福祉法人が運営している保育園は知事の認可が必要であるから、保育園を運営している時点で保育園を運営できる資格があると認定されているということになる。保育園を運営できる資格があると認定された法人から、更に優秀な法人を選定するということであり、応募する法人は優秀な法人だけであると考えているので、それほど時間はかからないと思う。ただし、多数の法人が応募すると、物理的な問題で時間はかかると思う。
- 公募するということが、議会はまだ通っていない。説明会で保護者と意見交換している中に、議会は突然入ってくるのか。そして、保護者が納得していない状態で、このような案を提出するつもりなのか。
- ⇒ 案というのは、廃止条例案のことか。
- そうではなく、津志田保育園が民営化されるという計画のことである。
- ⇒ 計画というのは市の責務で決定しているので、それに基づいて公募することになる。議会の承認を得なければならないことはあるが、法人との引継ぎ保育とかを実施する際には、議決を経て承認を得られた場合は、契約をしたかたちでなろうかと思う。
- 議員は意見交換の場に来て保護者の意見を聞いてくれないのか。
- ⇒ 民営化するかどうかだけで議会で多数決をとるということではない。民営化するなら設置条例や廃止条例を提案することになるが、民営化を反対する議員がいれば、それに反対する意思を表明することになるだろうし、民営化を進めるための予算案を提案するが、それが通らなければ最終的に民営化は決まらない。議決を経れば民営化が決定することになる。

- 以前、民営化反対の署名運動を市長に提出したが、保護者から反対意見や疑問が出されているといことが、ちゃんと議会に提出されての検討になるのか。
  - ⇒ 当然、市長には報告してあるし、議員から署名があるということについて質問が出て回答している。子育て支援への予算を増やして欲しい、私立保育所への助成を増やして欲しいという要望には応えられたが、民営化をしないで欲しいという要望に対しては、更なる子育て支援策の財源を増やしていくということで理解していただきたい。
- 質問に対する答えになっていない。私が言ったのは、我々の声が議会に届いて話しあっていただけなのかということを確認したのだが。
  - ⇒ 署名のことは議会でも取り上げられて市長も答弁しているから、議員の方々は署名等については理解している。どういう要望があるのかについて市長は把握している。あなた方は反対の署名だけだと誤解されているようだが、その他に子育て支援の予算を増やして欲しいという要望もあり、その方々の思いは反対の署名をした方と同じ思いである。私達も増やしたいと思っている。教育福祉常任委員会でも私立への助成を増やすべきだとの意見もあった。子育て支援策の中で、予算の配分については考えていかなければならないと思う。
- 半年後に引継ぎ保育が行われるというのは驚きである。アンケートに対して市がきちんと目を通して不安を取り除いて欲しい。今の説明では、市の計画が一方的に説明されるだけで不安になるだけだから、保護者とやりとりして不安を解決してくれるように、市の方でも意見を聞いてこのように変更しますというのを示して欲しい。そうでないと、全く先に進まないと思う。
  - ⇒ 要望については、可能な限り受け止めて取り入れていきたいと思う。今日出された要望、意見は今後の話し合いの中でお答えしていきたい。
- 今、意見を取り入れると言ったが、計画を練り直すこともあるということなのか。
  - ⇒ 計画そのものは決定している。その中で、子供に必要であろう引継ぎ保育等の移管計画に意見を反映させていきたいと思う。引き続き事業が実施されているのかどうか、三者で確認し合うような話し合いの場を設けていきたいと思っている。
- 保護者としては、やはり2年後は早いと思う。その点について、意見を取り入れるつもりはあるのか。
  - ⇒ どういったことで2年は短いと思うのか。具体的に、どういう理由で、どれくらいの期間が必要だと思うのか。
- 私達は、このような事態を想定しないで子供達を預けている。もっと長いスパンで説明して実施しても良いのではないかと考えているのだ。
  - ⇒ 我々は、この移管期間は、説明会を開催して理解していただくために十分な期間だと考えている。引継ぎ保育は1年前から始まるが、影響を極力ないようにするための方法であり、その間も引継ぎ保育を実施しながら皆さんから意見を伺う場を設定するつもりである。
- 2年後というのは変更する気がないのか。
  - ⇒ これは民営化計画として決定されている。津志田保育園については、平成20年度から民営化すると計画されているのである。
- では、津志田保育園の保護者や子供達に我慢しろということなのか。
  - ⇒ 我慢しろということではない。子育て支援の財源を浮かすということだけでなく、もう少し長い視点で捉えるべきでないかと考えている。
- 長いスパンであれば、なおさら理解を得てから進めるべきではないか。
  - ⇒ 長いスパンというのは、子育ては保育だけでなく、小学校に上がったからの放課後保育等を充実させなければならないということだが、そのための財源が見つからないので民営化を進めているのであるからご理解をいただけないだろうか。
- 市役所の職員や市長は、保育園や病後児保育所等の現場を実際に見ているのか。
  - 2年後に民営化をしなければならないというのは分かるのだが、移管期間が短いということは、市のほうで分かっていたいただきたい。それを持ち帰って検討して、保護者の不安を少しでも取り除くことができるようにしなければ、何回説明会を開いても反対なものは反対だと言われてしまうのである。私達保護者の意見に対して応えていただきたいし、私達もそれに応えていきたいと思

う。このままだと平行線のままで時間が無駄になってしまうので、検討していただきたい。  
⇒ 出た意見、ひとつひとつについて、どういった対応をするかということも含めて、誠実にお答えしていきたいと考えている。

市長の子供は民間保育所に入れたということを聞いている。

今のご意見は、開催の仕方の工夫ということで、みなさんのご意見や質問について概要をまとめるというような形で説明会を進めて欲しいという捉え方でよろしいか。

- それもあるが、今日初めて説明会に出る人もいるのだから、議事録のようなものを積み重ねた資料を示さないと、前回と同じような質問がでて、それについてまた答えているというようなことがある。2回、3回と説明会を重ねるのであれば、前回このような質問があつてこのような経過があつたという資料をまとめないとならないと思う。

⇒ 大変貴重なご意見ありがとうございました。

- 地域住民が説明会に参加していない。地域の方の意見等も広く取り入れて欲しい。

⇒ 地域の方々に対する説明会は、明日開催する予定である。